プログラム

口演会場(F201~204)

8:45 開場

9:20 オリエンテーション

9:25 開会式

会長挨拶 横溝 宗子

来賓挨拶 神奈川県看護協会会長 篠原 弘子 日本手術看護学会副理事長 三枝 典子

9:50~10:30 I 群 研究発表

座長 山梨大学医学部附属病院 小林ひとみ

Ⅰ─1 手術室看護師のモチベーションアップのための術後訪問

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院 福井 千尋

Ⅰ─2 術前訪問を受ける実施場所に対する整形外科患者の思い

JA 長野厚生連小諸厚生総合病院 有坂 舞

Ⅰ─3 「手術室看護を語る場」を提供するために環境面で工夫したこと

北里大学病院 森 彩香

Ⅰ — 4 倫理教育での勉強会の効果

聖隷福祉事業団聖隷横浜病院 有田 美幸

Ⅰ─5 手術を受ける外国人患者の不安軽減のためのかかわり

―母国語のみ理解する外国人患者の看護過程の1事例―

西横浜国際総合病院 川﨑 直子

10:40~11:20 Ⅱ 群 研究発表

座長 東京医科歯科大学医学部附属病院 岡林 紀恵

Ⅱ一1 手術患者の短時間手術における体温管理

東松山市立市民病院 南 香織

Ⅱ─2 低反発ウレタンフォームの廃棄基準を示す「へたり分類」の

信頼性と妥当性

東京大学医学部附属病院 飯田 麗子

Ⅱ-3 帝王切開の母親が出産に対して満足を得た一事例

―早期接触とインファントウォーマーの配置移動―

前橋赤十字病院 横山 萌

Ⅱ-4 手指衛生正しいタイミングでできているの?

―手術室での現状調査から―

東京慈恵会医科大学附属柏病院 大熊 律子

Ⅱ─5 各手術式マニュアルの有効活用をめざして

―タブレットを導入したマニュアル活用の有効性―

小田原市立病院 小泉 輝美

11:20~11:45 講 評

山梨大学大学院医学工学総合研究部 坂本 文子

11:45~12:10 総 会

12:25~13:15 ランチョンセミナー

手術部と中材部のチェーンマネジメント

東京大学医学部附属病院手術部 准教授 深柄 和彦

東京医科歯科大学医学部附属病院材料部 副部長 久保田英雄

司会 ミズホ株式会社手術機器事業部 事業部長 冨永 剛

13:25~13:30 認定看護師研究報告

手術における体内遺残防止カウント業務に関する実態調査

関東甲信越地区 認定看護師活動研究 A 班 佐々木和代

13:30~14:20 認定看護師のワンポイントレクチャー

事例を通して考える倫理観

藤沢市民病院 松嵜 愛

船橋市立医療センター 村上 香織

東海大学医学部付属八王子病院 小澤 聡貴

司会 伊那中央病院 下平 智宏

14:30~15:30 特別講演

患者の安全と安心を守る看護一専門職者としての倫理と責任一

慶應義塾大学看護医療学部健康マネージメント研究科 教授 宮脇美保子

司会 北里大学病院 横溝 宗子

15:40~16:50 シンポジウム

現場で感じるジレンマを語ろう

司会 東京医科歯科大学医学部附属病院 平野 博美

総合病院国保旭中央病院

秋葉 由美

1. 倫理的視点を育む取り組み

長野県立こども病院 前田 奈美

2. 周術期における倫理問題への取り組み―ジレンマを医療チームで共有する―

筑波大学附属病院 野口 茂樹

3. 看護倫理事例検討がスタッフにもたらす変化

山梨大学医学部附属病院 杉田 俊江

4. 現場で感じるジレンマを語ろう

前橋赤十字病院 伊藤 好美

16:50~17:00 優秀演題表彰式

17:00 閉会式

ポスター会場(フォワイエ)

13:15~14:20 示説発表

司会 新潟大学医歯学総合病院 細山 範子

P—1 WHO のガイドラインに基づいたタイムアウトの実施

山梨県立中央病院 保坂 恭平

P-2 超音波凝固切開装置使用による取り扱いの問題点

―事故防止対策の検討に向けて―

JCHO 群馬中央病院 村山由里子

P-3 手術室入口での患者の入れ替えについて ー倫理カンファレンスを実施して-

医療法人社団日高会日高病院 大谷 安代

P-4 手術室における火災訓練の検討

―訓練の計画、実施、振り返りで見えた課題―

湘南鎌倉総合病院 阿部 孝幸

P-5 確実な手術安全チェック実施に向けての課題の明確化

―チェックコーディネーターの自己評価と他者評価による検討―

国立病院機構水戸医療センター 皆川亜紀子

P—6 A 病院に勤務する外回り看護師の感染予防対策に関する調査 —個人防護具の使用に関する意識調査—

-群馬県立小児医療センター 高橋 琴恵

P—7 DVD・パンフレットの使用と着脱可能なインナーの着用を試みて

一20代女性の一事例より一

前橋赤十字病院 町田 果穂

P-8 術前訪問の有無により患者が抱く手術に対する思いの相違と介入方法の検討

群馬県立がんセンター 嵐口 千春